



令和8年(2026年) 1月30日

和と力

2月号

宝塚市立売布小学校

売布小学校
ホームページへ



春を迎える準備と子どもたちの成長

校長 藤山 昌生



大寒波の襲来により全国各地で大雪が観測されています。5メートルに達しそうな積雪は、日常生活の中でなかなか想像しがたいものですが、交通機関への影響や、除雪作業の大変さについての報道を見ていると、自然の力には抗えないとあらためて感じます。また、この冬は雨が少なく、空気の乾燥した日が続いています。乾燥した状態では、ほんの小さな火の不始末が、大きな火災につながることもあります。各地で山火事などが発生している様子を見ると、一人ひとりが「自分は大丈夫」と油断せず、自分ごととして自然と向き合うことが事故や災害を防ぐ第一歩だと思います。2月に入り節分が過ぎると、暦の上では春となります。寒さの中の春の兆しを、少しずつ楽しみながら見つけたいと思います。

少し前の話になりますが、昨年(2025)の7月に大阪関西万博でイタリア館を訪れた際、煌びやかな2本の聖火トーチが展示されていました。その時は、まだまだ先のことだなと思っていたのですが、いよいよ、2月から、ミラノ・コルティナ2026冬季オリンピックが始まります。私はスキージャンプやカーリングの観戦が好きなので、雪や氷の上で全力を尽くしメダルをめざしている各国の選手の活躍を、テレビで応援するのも2月の楽しみの一つです。



さて、1月22日～24日まで開催されました『めふ小 アートミュージアム』では、多くの皆様にご鑑賞いただき心より感謝申し上げます。「ここからはじまる平和な世界」という大きなテーマのもと、子どもたちは一生懸命作品作りに取り組みました。それらの作品の一つ一つが平和への「出発点」であり、「プロセス」であり、そして「希望や願い」でもあると感じています。子どもたちが作品を持ち帰りました際には、思いの詰まった作品の世界の話で盛り上がるのではないかと思います。是非、アンケートでのご感想をお聞かせください。よろしくお願いいたします。

2月は「逃げる」、3月は「去る」と言われるように、これからの2カ月は体感的にもあっという間に過ぎていきます。教科のまとめ学習だけではなく、校外学習を通して教室だけでは得られない学びを深めたり、保育所との交流学習や卒業式に向けた取組、新年度への準備などを通して、子どもたちにはしっかりと自分の成長を感じ取らせたいと思います。

まだまだ寒さや乾燥も続くことが予測されます。この1週間で、市内でも再度のインフルエンザでの学級閉鎖の波がやってきました。引き続き感染予防と健康管理へのご協力をお願いいたします。

